事業番号	11 04 06	事業改善シート(25年度実施事業分)	口予算要	求	口当初予算案	☑ □補正予算案 ■点検	
事業名					部局	建設部	
尹 未 乜	同风俗针脉坦印剂风黄			担当	課·室	道路建設課	
₩ ^ = 4, <i>F</i>	プロジェクト			課	E-mail	michiken@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年 計画	施策の総合的展開	5-1 高速交通・情報通信ネットワークの充実					
	旭水の窓口が放け	111			実施期間	s54 \sim	

1 事業の概要

-								
	目指す姿	高規格幹線道路の整備を促進するため、国への要望活動などを行うとともに、通過市町村が行う環境整備事業に対する補助を行うことで、高規格幹線道路ネットワークの充実を図り、活力ある地域社会を創る。						
	現状	○高規格幹線道路はその形状から通過する集落を分断するため、円滑な事業推進のためには、集落機能の回復のための対策が不可欠である。 ○高規格幹線道路の便益は県全体に及ぶものであるため、環境整備事業が円滑に行われるように、県が環境整備事業を担う市町村への支援・協力を行うことが必要である。						
	県が関与 する理由							
ı		① 成果日標(H25)						

○現在、用地買収や工事が進められている、中部横断自動車道及び三遠南信自動車道の建設促進のため、沿道の環境整備事業を 実施している市町村に対し、事業費を補助する。

② 事業内容 (単位:千円)

事業内容

項目	実施方法	H25事業実績	口95 東業宝建		H25		
4月 日	(月日 天旭ガ伝 1125 事 未 天順 1125 事 未 大順 1125 事 本 大順 1125 章 本 大順 1			(当初)	(決算)	(当初)	
1.高規格幹線道路関連市町 村道等改良事業補助金	補助金	・二退労信日期単担 固げ		22,730	21,400	33,243	
2.提言·啓発活動等	旦按	建設促進同盟会の活動を通じて、国及び国会議員への提言活動を実施する。 ・建設促進に向けたパンフレットの作成等により、県民の理解を深める。		1,516	1,206	1,511	
			合計	24,246	22,606	34,754	

	Δ	区 分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度
	_		前年度繰越	0	0	10,000	10,000
	予算		当初予算	14,702	24,525	24,246	34,754
事	額		補正予算	0	0	0	
業			合計(A)	14,702	24,525	34,246	44,754
*		I	国庫支出金	0	0	0	0
⊐	Aσ		県 債	0	0	0	0
_	財源		その他()	0	0	0	0
ス			一般財源	14,702	24,525	34,246	44,754
7	決		算 額(B)	11,164	13,333	22,606	
	概	算		0.40	0.88	0.88	0.88
	人件		概算人件費(C)	3,303	7,267	7,267	7,267
	概算	算事業費(B(A)+C)		14,467	20,600	29,873	52,021

成果目標の達成状況								
項目	H24末		H26					
(共日	(実績)	目標	成果	達成状況	目標			
中部横断自動車道補助	5 箇所	5 箇所	5 箇所	達成	8 箇所			
三遠南信自動車道補助	1 箇所	1箇所	1 箇所	達成	ĺ			

目標に対 する成果 の状況

平成25年度は、高規格幹線道路建設により影響を受ける飯田市龍江地区、佐久市中町地区他において関連する道路改良等が促進さ れ、高規格幹線道路の建設が進捗したことで、期待どおりの成果が得られた。

2 今後の事業の方向性

今後、事業 をどのよう にしていき たいか

■ 事業を現行どおり実施 □ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施

総合5か年計画の主要施策「高速交通・情報通信ネットワークの充実」における主要な取組のひとつであり、高規格幹線道路建設により 影響を受ける地域への補助事業は、高規格幹線道路の建設を円滑に行うための環境づくりとして継続して必要となるため、平成26年度も 中部横断自動車道によって影響を受ける関連地域の道路整備等補助を引き続き継続するとともに、提言・啓発活動を行い、長野県内の 高速交通ネットワーク化を推進する。